



# 2月園だより



ようとう保育園

Tel:028-612-2461

2023年1月30日



立春を迎え暦の上では春になりますが、もう少し寒い日が続きます。その中でも子どもたちは白い息を吐きながら園庭で元気いっぱいあそび、全身で季節を味わっています。

今年度も残り2ヶ月を切りました。これまで以上に一日一日を大切に、子どもたちと過ごしていきたいと思ひます。

引き続き新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症に注意しながら、しっかりと子どもたちの健康管理・安全対策に取り組んでまいります。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に掲載しています。

## 2月の行事予定

3日 豆まき

17日 さくら組食育講話

誕生会

21日 避難訓練



## 子どもの姿

### つくし組

太陽が出て暖かさを感じられる日は積極的に戸外に出てあそんでいます。自分の持ち物が分かり、上着を指さしたり、靴を持って来たりと意欲的な姿が見られるようになりました。また、友だちを“おいで”と手招きして呼んだり、迎えに行き手を繋いだり友だちを意識しはじめ、関わりも増えてきました。互いの思いが伝わらずにトラブルになりそうになることもあります。保育士が仲立ちとなりながら思いを伝えたり、汲み取ったり関わり方を知らせ、興味や好奇心を満たせるようにしていこうと思ひます。

《ねらい》

簡単な身のまわりのことを、保育士に手伝ってもらいながら、自分でする喜びを感じる。

### たんぽぽ組

「さむいね」「つめたいね」と保育士や友だちと思いを共有したり、霜柱や氷を見つけ、冬ならではの自然に触れ合いながら戸外あそびを楽しんでいます。また、“むっくりくまさん”などの集団あそびや、フラフープで即席ゴールを作り、ボールあそびをしたりと、寒さに負けずに体を動かしてあそんでいます。寒い日は、保育士が声かけをする前から“うわぎきる!”と各々の伝え方で伝える姿もあり、季節の流れを感じると共に、子どもたちの成長を感じて嬉しい限りです。できない所はさり気なく援助し、引き続き子ども一人ひとりのペースに合わせて、保育していきたいと思ひます。

《ねらい》

保育士に見守られながら、簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。

### つばめ組

室内あそびでは「かるたやりたい」と友だちや保育士と盛り上がり、文字が読めなくても、読み札を持ち絵札をイメージしたままの言葉で読んでいる振りをしています。言葉に合った絵札をみんなで見つけることに夢中になっています。

生活面では、衣服の前後、裏表を気にして保育士に確認し着替えをする子が増えてきました。前後間違えて着てしまった時は、自ら気付いて直したり、直し方がわからなく戸惑う子には、その都度「ここを持って」と丁寧に声をかけながら一緒に直しています。時間がかかっても一人でやり直しができたときには、「上手にできたね」と伝えると、嬉しそうな表情を見せてくれます。

子どもたちの“やりたい”という気持ちを大切にしながら今後も関わっていこうと思ひます。

《ねらい》

保育士や友だちと一緒に簡単なルーのあるあそびを楽しむ。

### うぐいす組

発表会を終えて、ますます絆が深まるこの頃。子どもの背丈よりも大きな赤鬼を作り上げたり、“はないちもんめ”や“あぶくたつた”などの伝承あそびで盛り上がったりと、友だちがいるからこそ一緒にやるからこそ、の楽しさを感じられるあそびを意識して過ごしています。

おかずの取り分けを始めました。次の人のためにトングをどこに置くか?の思いやり、「何個取っているの?」と数の学びなど、それぞれが考え、感じて成長しています。なによりも、自分で決めた量なのでしっかりと食べきれて「今日もピカピカ!」と自信が持っています。進級に向けて、自分で出来ることを増やし、意欲を高めていきたいと思ひます。

《ねらい》

冬の自然に興味を持ち、不思議さ面白さを感じながらあそぶ。

### ふじ組

すごろくやかるた、トランプあそびに夢中です。かるたの読み手は絵札に合わせてオリジナルの言葉に変えていることもあります。取り手にはきちんと伝わっていて、子どもならではのあそび方に感心するばかりです。

先日、体の名称当てなぞなぞをしました。“みんなの体の中で大事なお話を聞くところは?” 答えは耳ですが、胸をおさえて「心」と答えたお友だちがいました。日々の生活のなかで様々な出来事に触れ、心で感じ取っている子どもたちだからこそ素敵な答えに感動したことはいまでもなく、心に響くような話し方や言葉かけを大切にしていきたいと改めて思ひました。

《ねらい》冬の自然に興味関心を持ち、友だちと一緒に考えたり試したりしながら、あそびを進める楽しさを味わう。

### さくら組

炊飯活動が始まり「今日のお当番は私だよ。」「〇〇ちゃんの作ったごはんおいしいね。」など給食時には友だち同士で会話が弾んでいます。

お家でも米とぎの手伝いをしている話や「完璧にできた!」などの声も聞こえ、意欲的な姿に成長を感じています。

時計を見て「長い針が〇時になったらお片付け」などと声をかけあいながら、時間を意識したり、身のまわりのことも自分で確認しながら行うようになりました。

就学に向けて残り2ヶ月、生活習慣を見直したり、再確認しながら、一日一日をしっかりと過ごしていきたいと思ひます。

《ねらい》

見通しを持って生活やあそびを進めていく充実感を味わう。